

# 浜松湖北高校生が地元企業の魅力を発信する授業開始！

## PRのコツ 湖北高生に伝授 中区の「エネジン」が授業



グループに分かれて班の名前を考える生徒ら。浜松市北区の浜松湖北高校で

浜松市北区の浜松湖北高校とともに地元の中小企業の情報発信に取り組んでいるLPガス販売「エネジン」（中区）は二十六日、同校の商業科の生徒に向け、PRのコツを伝える本年度初めての授業を開いた。

十一社を訪問し、記事を配信する予定。授業では、エネジンの社員二人が「高校生ならではの視点を生かして記事を書いて」とアドバイス。生徒たちは五つのグループに分かれ、取材を進める際の班の名前を決めた。三年の中西大輝さん（こ）は「将来に生かせられるよう、地元企業の魅力を調べていきたい」と意気込んでいた。（小佐野慧太）

浜松湖北高校にて地元企業を取材し、魅力を発信する授業が今年もスタートしました！講師は当社の社員で行い、ブログや紙媒体、PR動画で取材内容を発信していきます。高校生が企業と直接話をする場を得ることで、やりたいことを見つけるきっかけになると同時に、地元企業の魅力を地元の人たちに知ってもらい、地域活性化に繋げることが出来る取り組みです。今後、随時更新される高校生の取材記事掲載したブログやチラシをぜひご覧ください！

令和4年(2022年)4月27日(水)

中日新聞

